



証券コード6400

# 2022年12月期 決算説明資料

2023年2月14日

## 不二精機株式会社

### おことわり

この開示資料に掲載されている当社の将来に関する計画などは、現在入手可能な情報による判断に基づいております。種々の要因により、これらの計画などが変動する可能性があることをご承知おきください。

(金額は、百万円未満を四捨五入して記載しております)

1. 2022年12月期 決算概要 p. 2
  - ・損益ハイライト
  - ・増減要因(営業利益、経常利益)
  - ・売上高推移(事業別、事業/分野別)
  - ・貸借対照表概要
  
2. 2023年12月期 業績予想と要因 p. 8
  
3. 株主還元 p.17
  
4. 不二精機グループの概要 p.19
  - ・会社概要
  - ・私たちの企業理念(使命、価値観、目指す企業像)
  - ・事業別主要製品(精密金型事業、精密成形品事業)
  - ・事業構造の変遷
  - ・各事業の強みと中期方針
  - ・不二精機グループ拠点紹介

# 2022年12月期 決算概要

《上場年度後最高益達成の反動と半導体不足の影響》



# 2022年12月期 損益ハイライト

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

上場年度後の最高益達成後、減益となるも業績予想を上回る利益を確保

(単位:百万円)

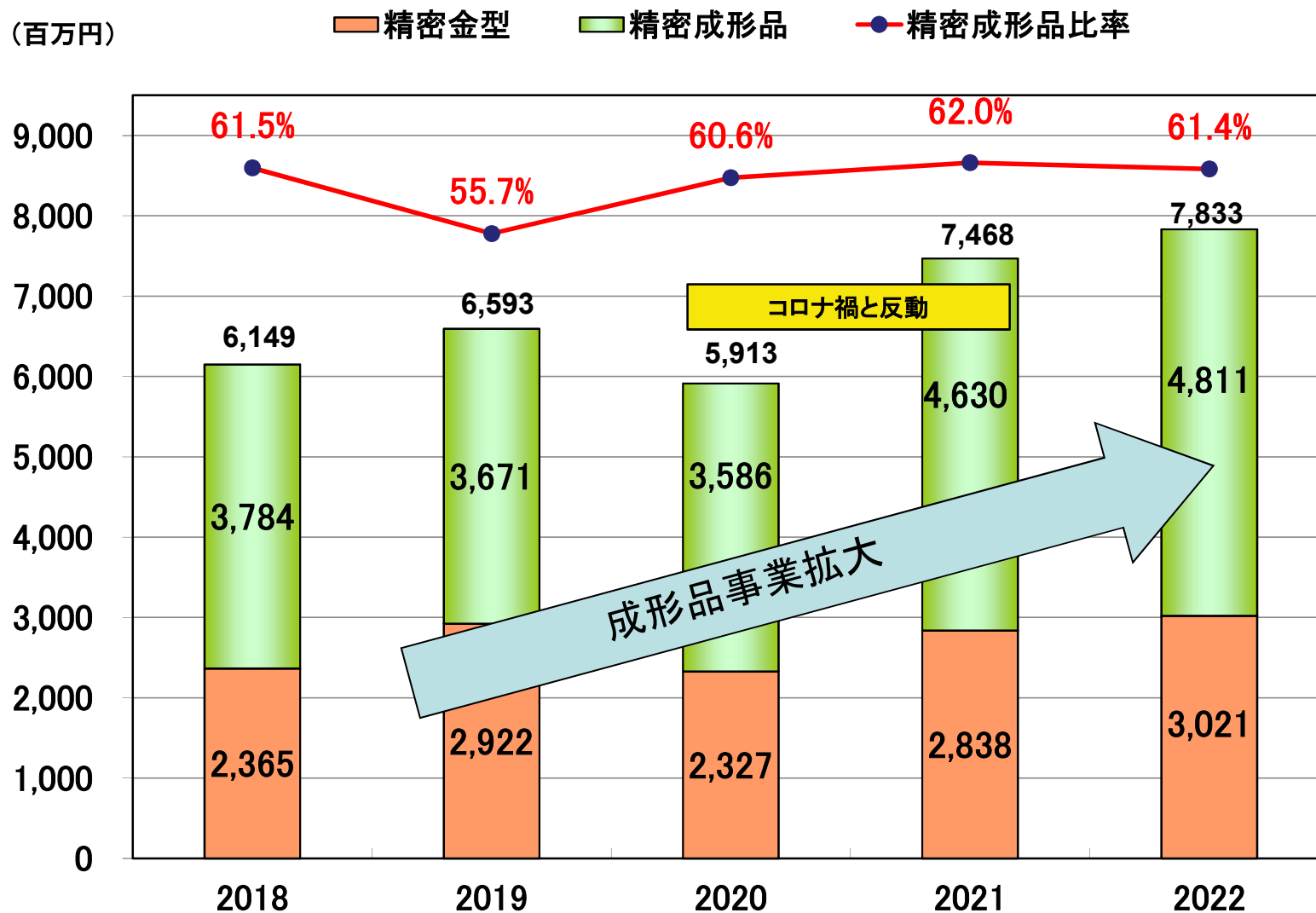
	2021年(前期実績)		2022年(業績予想)		2022年(実績)					
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	前期比		業績予想比	
							増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	7,468	100.0%	7,970	100.0%	7,833	100.0%	+365	+4.9%	△137	△1.7%
売上総利益	1,742	23.3%	1,534	19.2%	1,551	19.8%	△191	△11.0%	+18	+1.1%
営業利益	606	8.1%	429	5.4%	483	6.2%	△123	△20.3%	+54	+12.5%
経常利益	616	8.2%	445	5.6%	502	6.4%	△113	△18.4%	+57	+12.8%
当期純利益	506	6.8%	310	3.9%	339	4.3%	△167	△33.0%	+29	+9.3%

※「業績予想」は、2022年11月14日に上方修正した予想値です。

- \* コロナ禍、半導体不足の影響で利益率の低下が予想された中、**業績予想の営業利益は達成**
- \* 営業利益の業績予想達成を受け、円安の影響もあり、**業績予想の経常利益も達成**
- \* 上海市のロックダウンの影響はあったものの、**業績予想の当期純利益も達成**

# 売上高推移（事業別）

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI



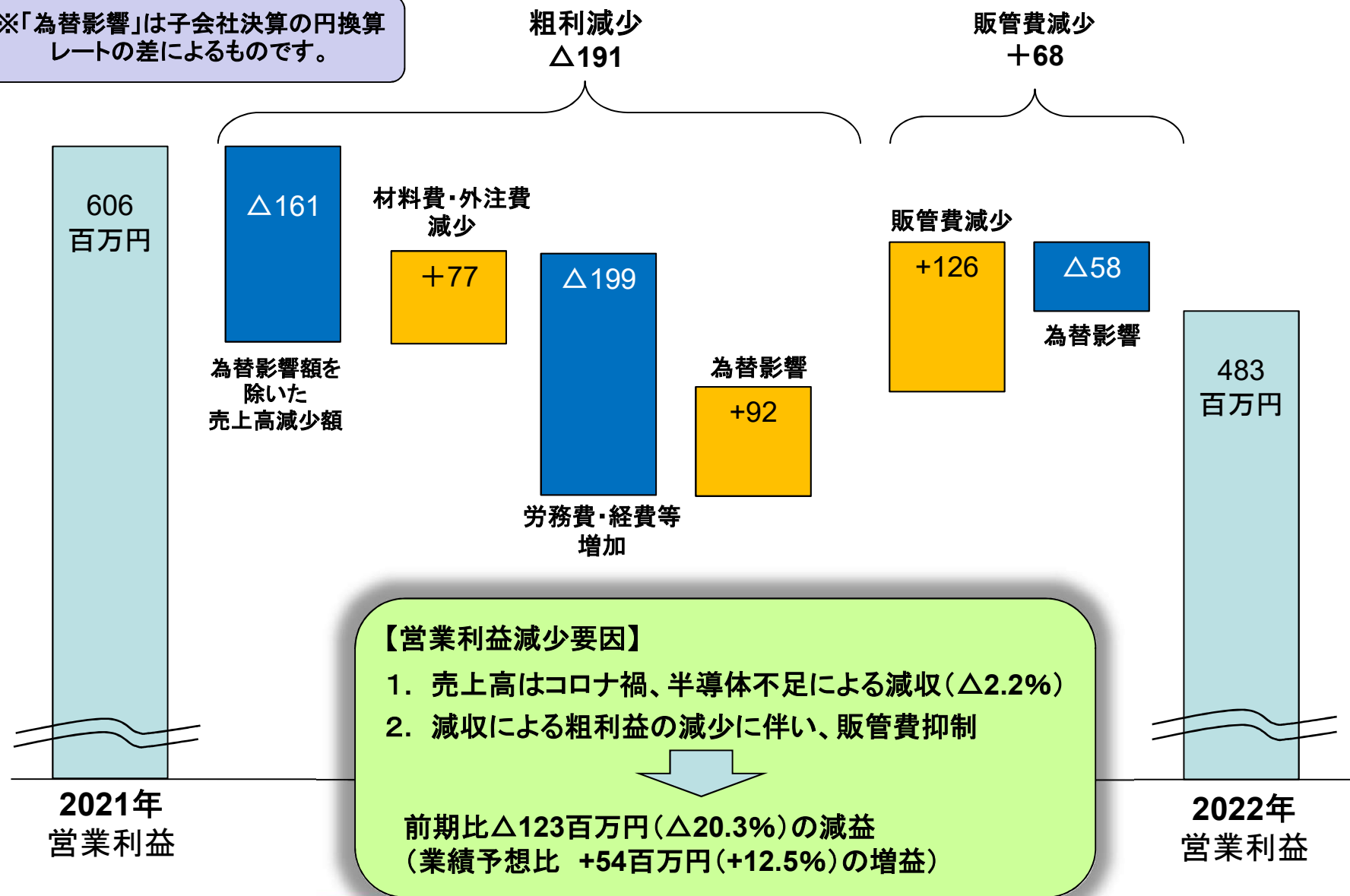
# 2022年 営業利益

～対前期比増減要因

PRODUCT MOTHER

FUJI SEIKI

※「為替影響」は子会社決算の円換算レートによるものです。



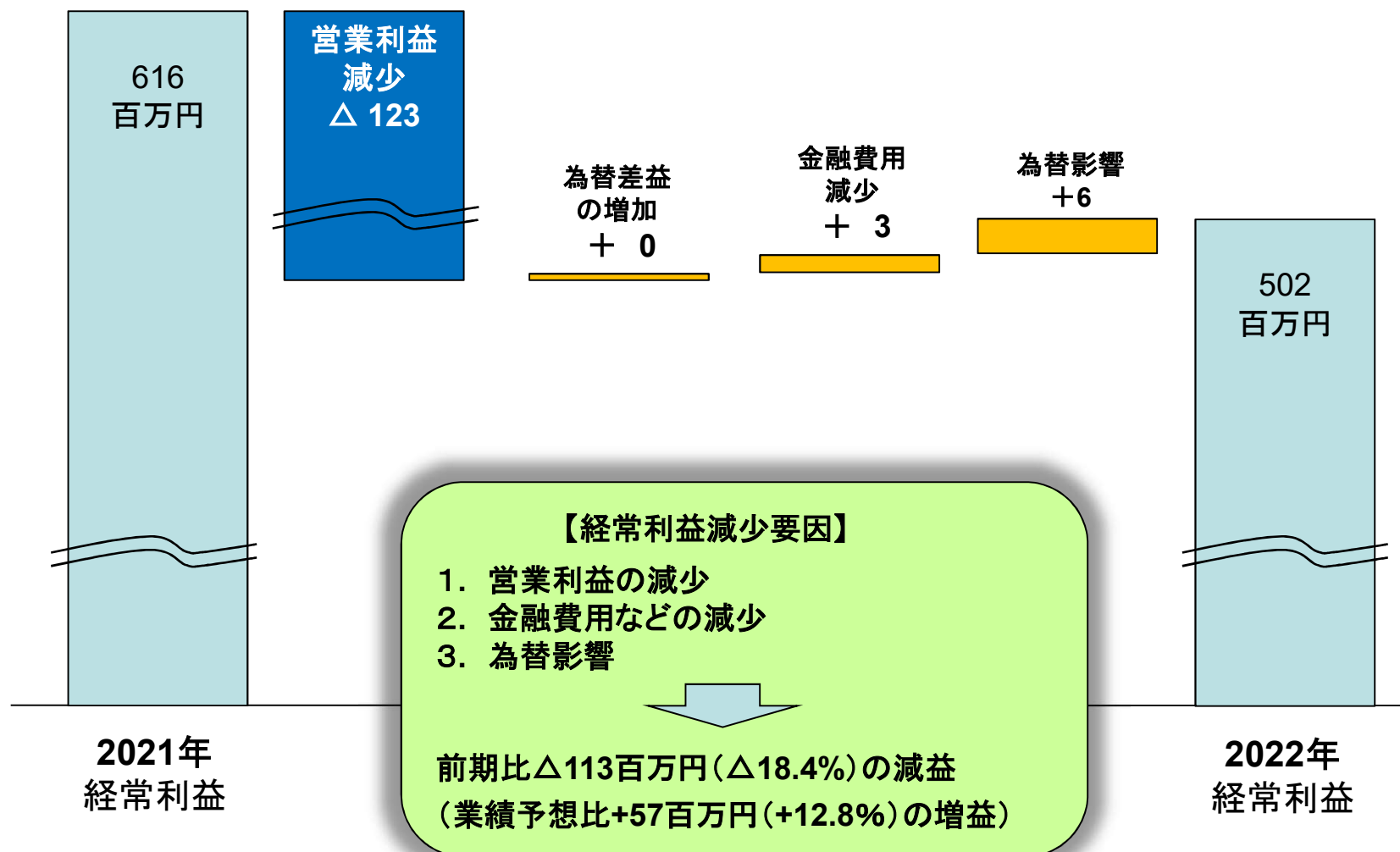
# 2022年 経常利益

～対前期比増減要因

PRODUCT MOTHER

FUJI SEIKI

※「為替影響」は子会社決算の円換算レートによるものです。



# 2022年 貸借対照表概要

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

(単位:百万円)		2021年(前期)		2022年			
		金額	構成比	金額	構成比	増減額	主な増減要因
資産	流動資産	4,038	49.4%	4,578	52.1%	+540	売上債権の増加
	固定資産	4,140	50.6%	4,213	47.9%	+72	有形固定資産の増加 投資有価証券の減少
資産計		8,178	100.0%	8,791	100.0%	+612	
負債	流動負債	4,834	59.1%	4,139	47.1%	△694	短期借入金の減少 (シジケートローン契約更新による振替)
	固定負債	1,149	14.1%	1,850	21.0%	+701	長期借入金の増加 (シジケートローン契約更新による振替)
負債計		5,983	73.2%	5,990	68.1%	+7	
純資産計		2,196	26.8%	2,801	31.9%	+605	利益剰余金、為替換算調整勘定の増加
負債・資本計		8,178	100.0%	8,791	100.0%	+612	

有利子負債	3,711	45.4%	3,706	42.2%	△5	約定返済進むも、設備資金需要あり
-------	-------	-------	-------	-------	----	------------------

戦略的な設備投資を実施しながら、有利子負債の計画的な削減を継続



# 2023年12月期 業績予想と要因

《鈴鹿新工場を拠点とし、EV関連等新製品開発が本格化》



# 2023年度 業績予想

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

中期的受注拡大を目指し、EV関連等新製品の開発投資実施も営業利益水準維持

(単位:百万円)	2022年度実績			2023年度予想			2023年度予想の概要
	金額	構成比	増減率	金額	構成比	増減率	
精密金型事業	3,021	38.6%	6.5%	3,081	36.3%	2.0%	医療用関連分野に注力
精密成形品事業	4,811	61.4%	3.9%	5,402	63.7%	12.3%	自動車用精密成形品の増加
売上高	7,833	100.0%	4.9%	8,483	100.0%	8.3%	
売上総利益	1,551	19.8%	△11.0%	1,629	19.2%	5.0%	利益率はやや低下するも、利益額は増加
販管費	1,068	13.6%	△6.0%	1,138	13.4%	6.5%	開発投資による減価償却費等が発生するが、販管費率は前年並みで推移
営業利益	483	6.2%	△20.3%	492	5.8%	1.8%	前年並みの営業利益水準を維持
経常利益	502	6.4%	△18.4%	457	5.4%	△8.9%	前期の為替差益67百万円 減益要因
当期純利益	339	4.3%	△33.0%	354	4.2%	4.3%	前年並みの当期純利益水準を維持

【2023年度予想の変動リスク要因】 ・顧客の設備投資や稼働率の動向、為替の動向

# 業績推移実績および2023年度予想

PRODUCT MOTHER

FUJI SEIKI

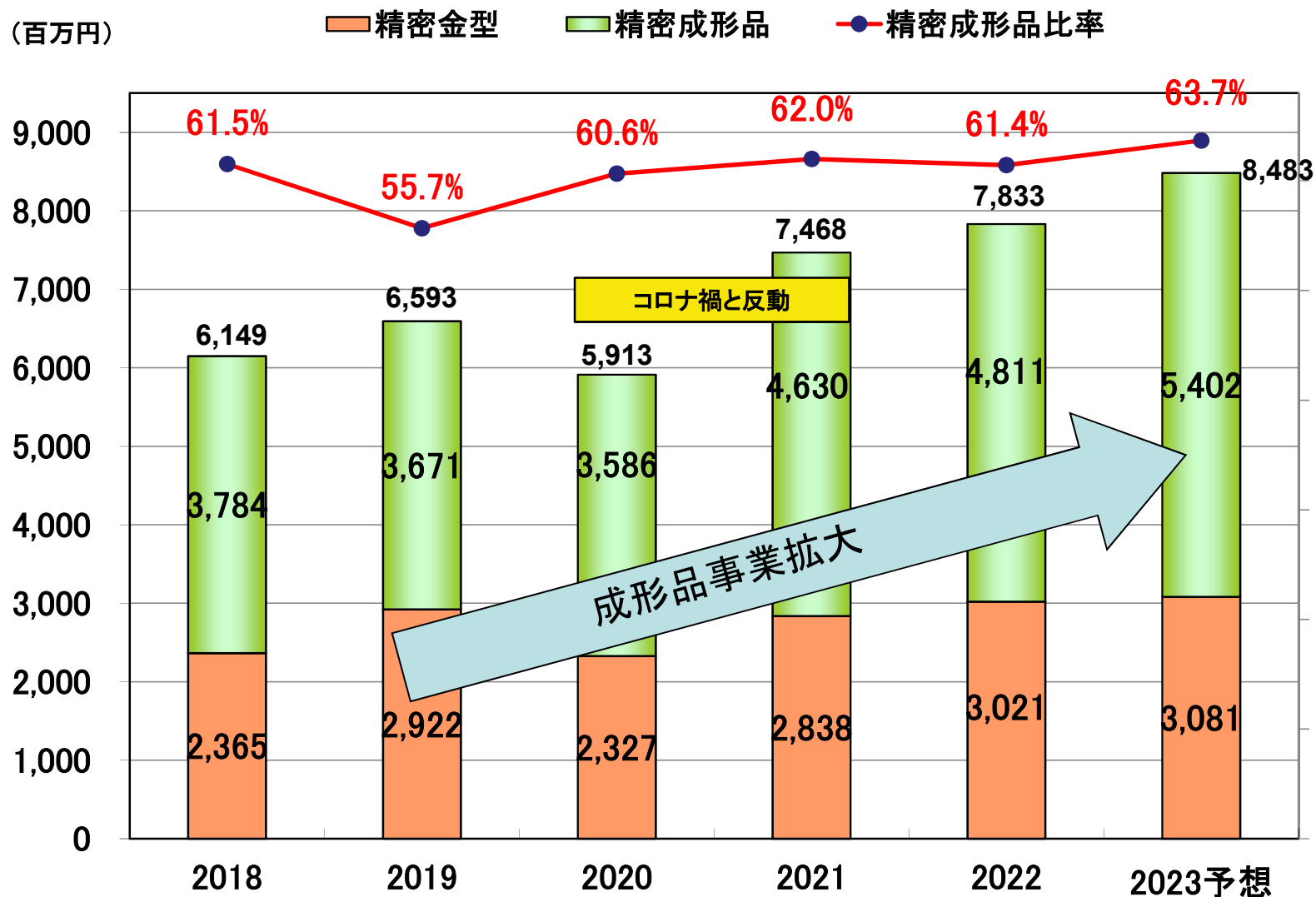
(単位:百万円)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年予想
売上高	6,149	6,593	5,913	7,468	7,833	8,483
営業利益	418	387	283	606	483	492
営業利益率	6.8%	5.9%	4.8%	8.1%	6.2%	5.8%
経常利益	267	342	142	616	502	457
当期純利益	178	290	99	506	339	354
1株当たり配当(円)	4.00	5.00	5.00	10.00	7.00	7.00
総資産	6,192	6,985	7,449	8,178	8,791	9,087
自己資本	1,348	1,612	1,659	2,196	2,801	3,098
自己資本比率(%)	21.8	23.1	22.3	26.8	31.9	34.1
1株当たり純資産(円)	174.48	204.34	208.71	275.51	345.52	382.13
自己資本純利益率(%) (ROE)	14.5	19.6	6.1	26.2	13.6	12.0
設備投資額	424	837	849	546	464	644
減価償却費	322	345	489	539	573	564
研究開発費	6	7	25	34	18	84

- ・2023年度は鈴鹿新工場を拠点としてEV関連等の新製品への研究開発費投資・設備投資が本格化
- ・営業利益は、先行投資(減価償却・研究開発費)を負担し、前年並み水準を維持

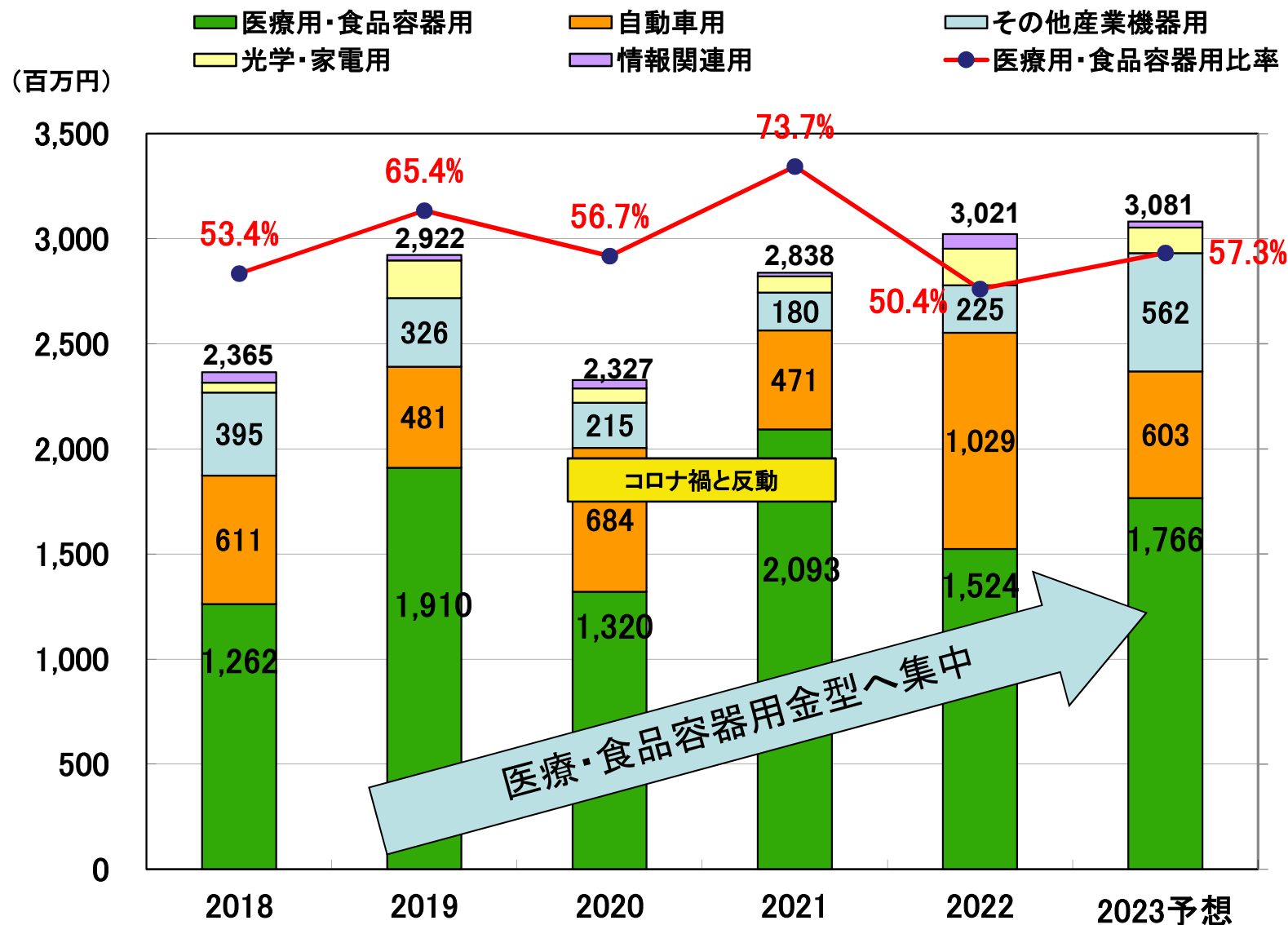
# 売上高推移（事業別）

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI



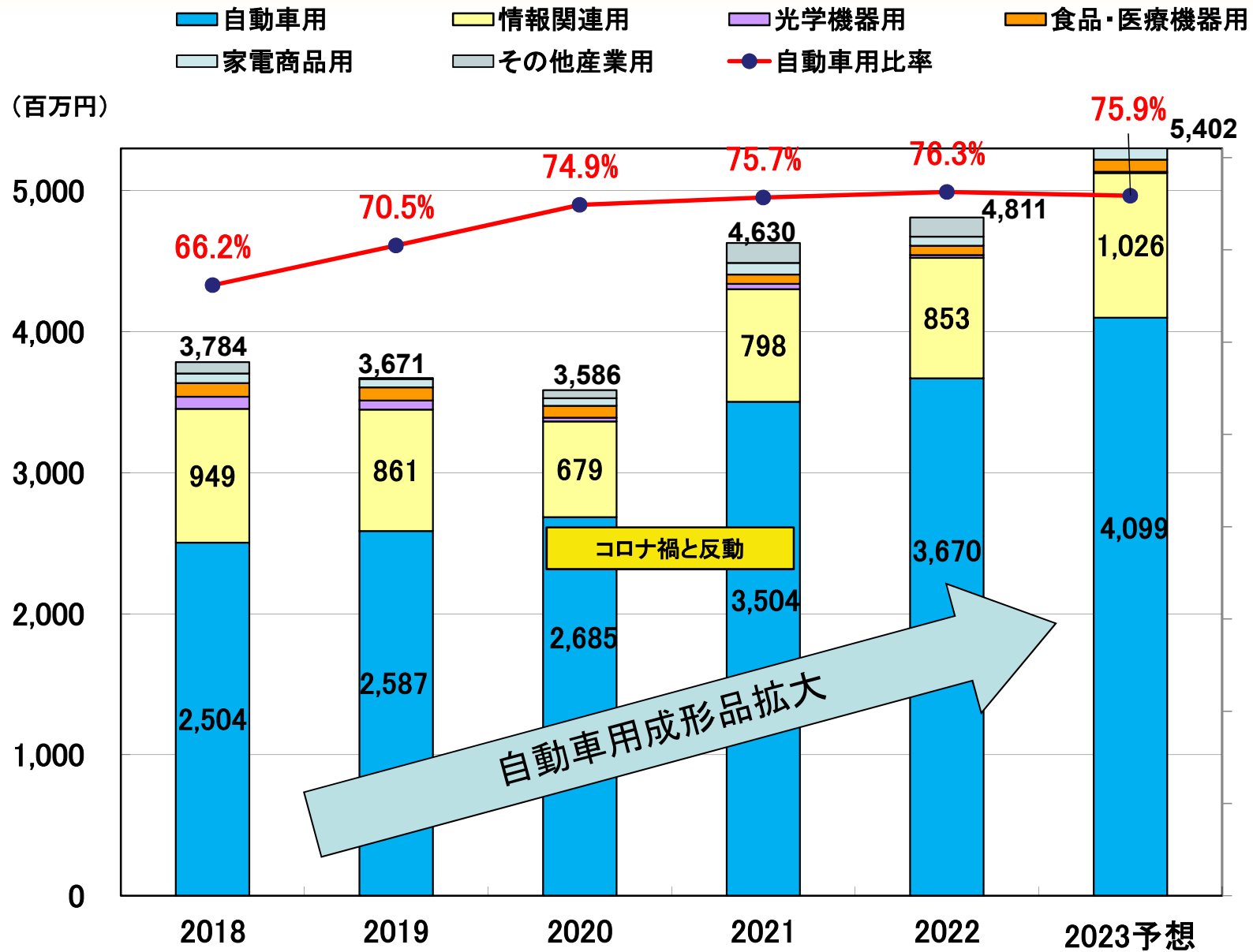
# 売上高推移（精密金型事業・分野別）

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI



# 売上高推移（精密成形品事業・分野別）

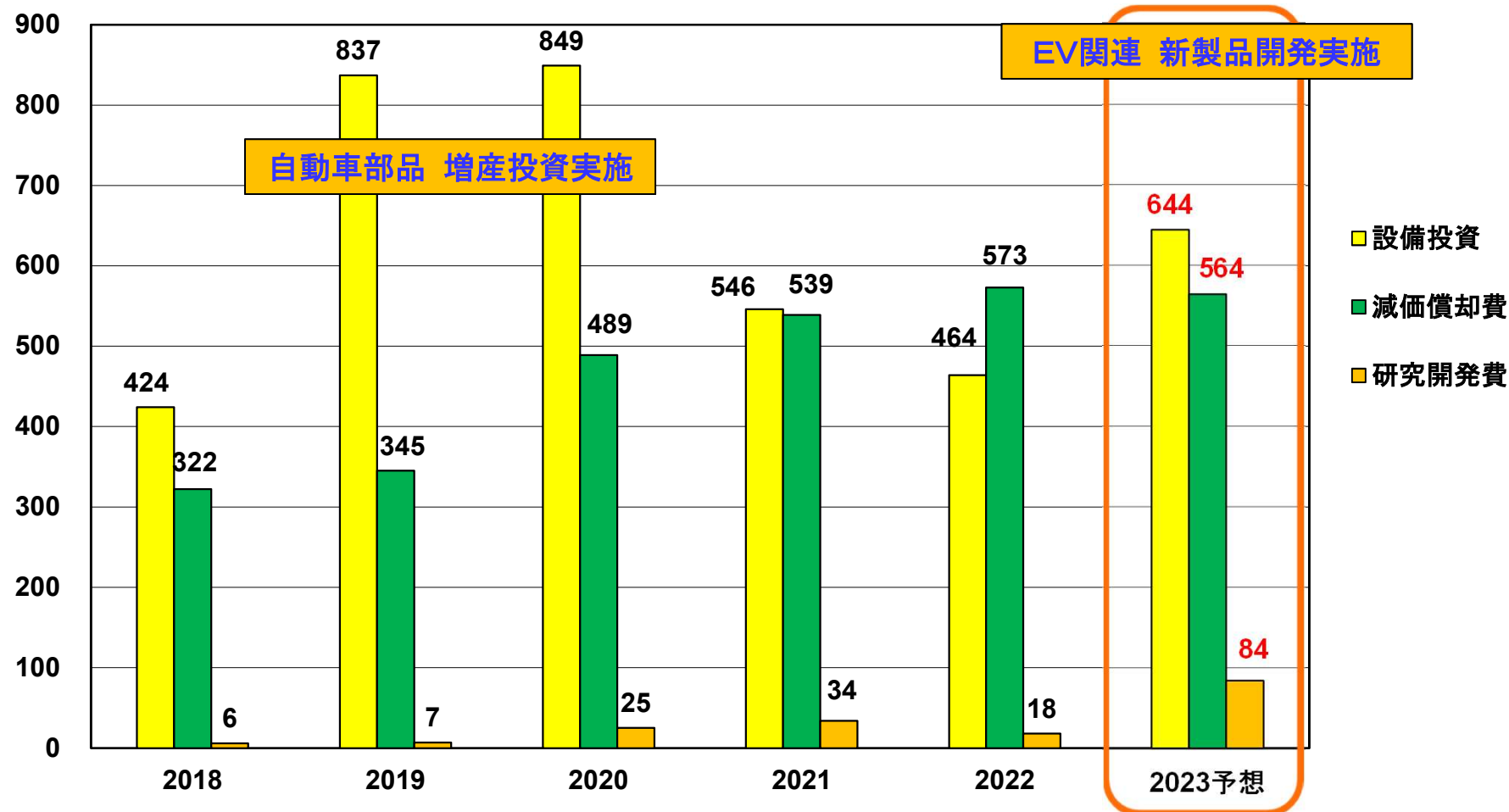
PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI



# 設備投資/減価償却費と研究開発費

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

(百万円)

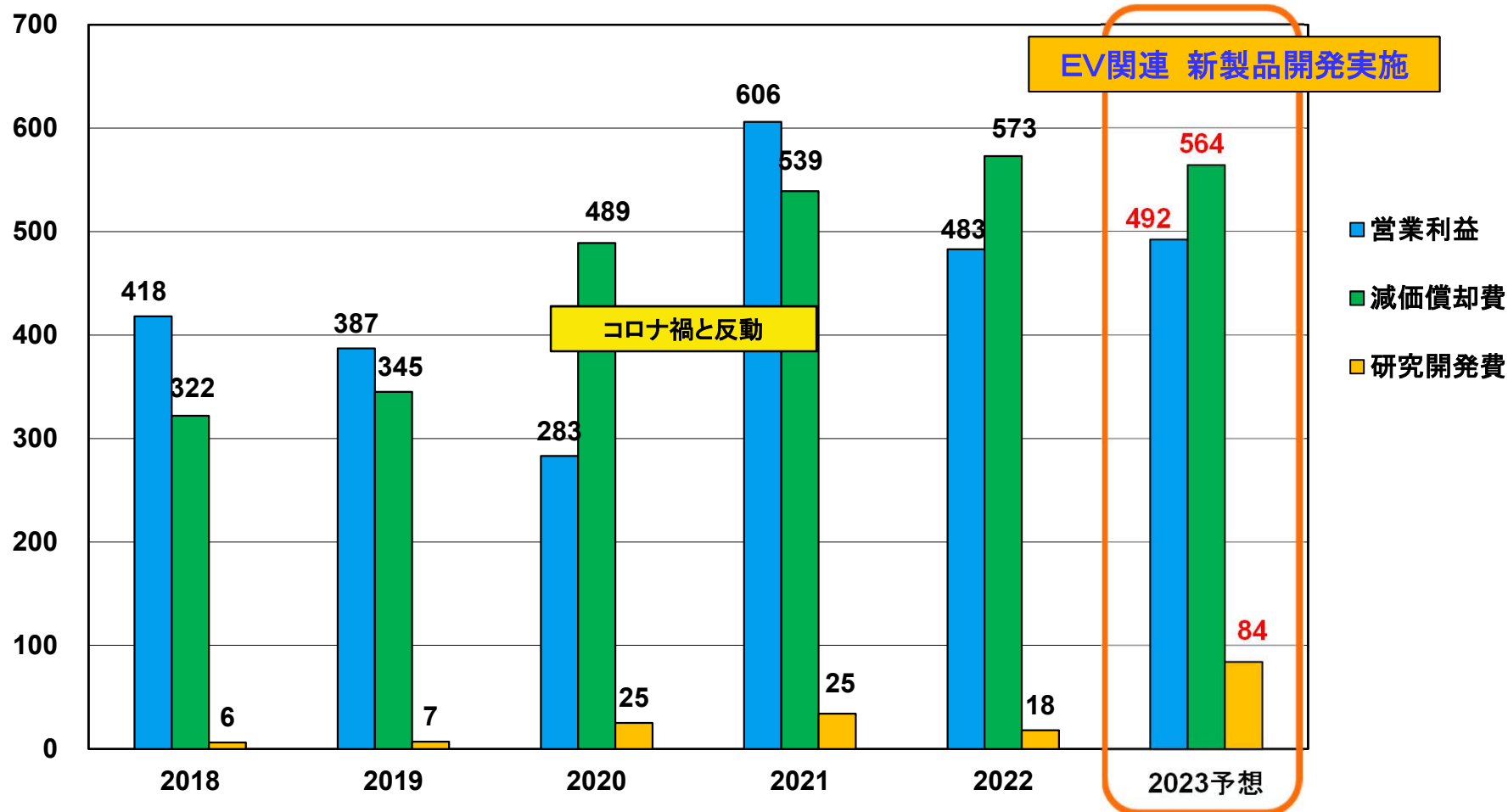


- ・2019、2020年度はタイ・インドネシアを中心に、自動車関連成形品の受注増に対応した増産設備投資を実施
- ・2023年度は鈴鹿新工場を拠点としてEV関連等の新製品への研究開発費投資・設備投資が本格化

# 営業利益と減価償却費・研究開発費

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

(百万円)

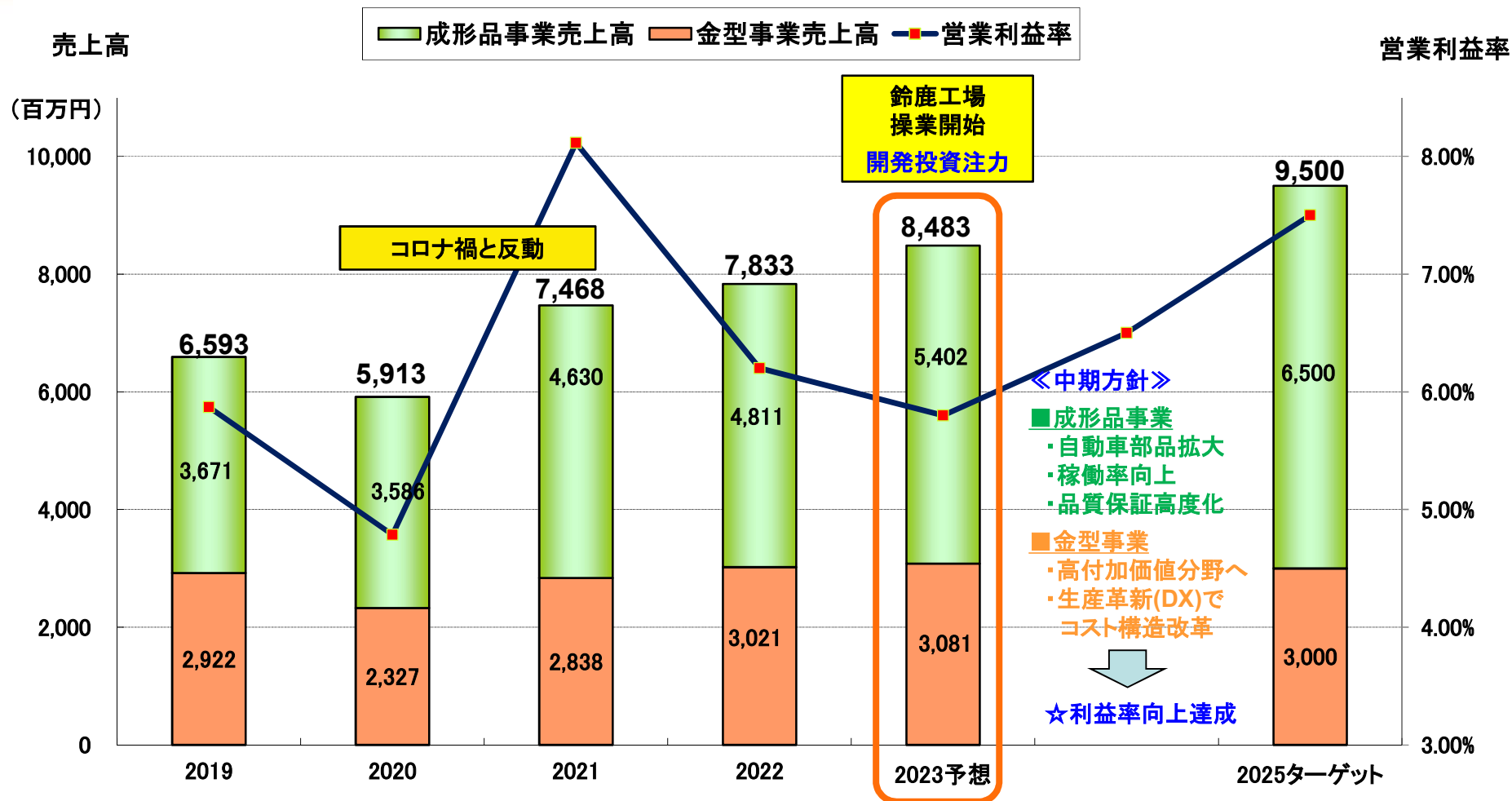


・2023年度は鈴鹿新工場を拠点として、EV関連等の新製品への研究開発費投資・設備投資が本格化  
＜2022年度比、減価償却費+研究開発費で47百万円の減益要因＞



# 業績推移 実績と予想&ターゲット

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI



- ・2021年度は、コロナ禍の反動もあり、自動車部品関連等が急回復
- ・2023年度以降、自動車部品拡大の中期方針達成に向け、EV関連等の新製品開発の投資実施

# 株主還元



経営体質を強化しつつ安定した配当を継続することを基本方針としております

## 配当の経緯

2016年度：インドネシア子会社の営業損益の黒字化を機に13期ぶりに復配

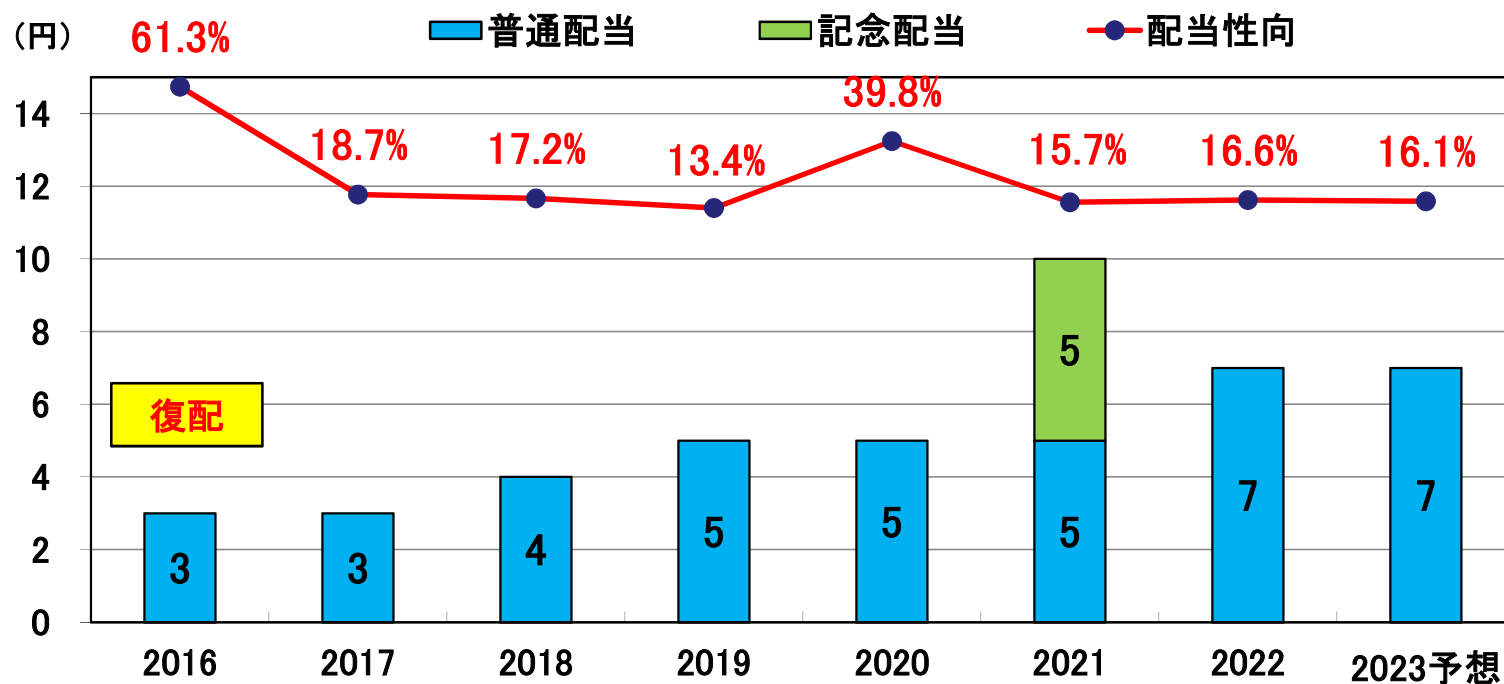
2018年度：1株あたり3円から4円へ増配

2019年度：1株あたり4円から5円へ増配

2021年度：上場年度後の最高益を記念し、記念配当5円を含め1株あたり10円の配当を実施

2022年度：1株あたり7円の配当を実施予定

2023年度：1株あたり7円の配当実施を予想



## 不二精機グループの概要



商号	不二精機株式会社 (FUJI SEIKI CO., LTD.)
市場区分	東京証券取引所・スタンダード (証券コード6400)
	<2001年8月店頭市場登録>
設立	1965年7月 (創業1955年3月)
本社	大阪府中央区瓦町4丁目8-4 井門瓦町第2ビル
代表者	代表取締役社長 伊井 剛
資本金	500百万円 (決算期12月)
従業員数(連結)	753人 (2022年12月31現在)
拠点	国内4拠点、中国2拠点、タイ、インドネシア
事業内容	精密金型および精密成形品の製造・販売

URL: <https://www.fujiseiki.com>



# 私たちの企業理念

PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI

## 『私たちの使命』（ミッション）何のために存在し、何をを目指すのか

全社員一人ひとりが、情熱を持って自律的に考えて動く、「不二＝2つとないオンリーワン」企業となり、お客様に安心をお届けすることを通じ、社会に貢献し、社員の幸福の実現を目指します！

## 『私たちの価値観』（バリュー）-社訓- 何を大切に考えるのか

「技術は命」－決して絶えることのない技術革新を継続しなければ企業として存続できず、社員の生活も守れません。

「良品は力」－お客様にとって、最適な製品・サービスを提供することが、企業発展のための最高の力になります。

「誠意は道」－企業人である前に、一人の社会人として、常に誠意を持って人と接することは、すべての基本です。



## 『私たちが目指す企業像』（ビジョン）

# 考動で価値を創る

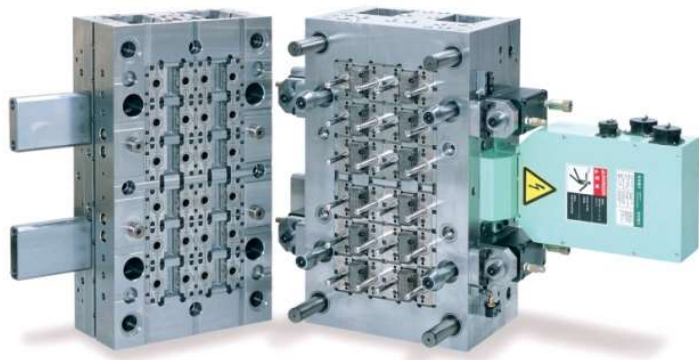
ひとりひとりが考えて動く“Kodoman”となり  
新たな価値を創りだそう！



楽しく働きがいのある私の会社

PRODUCT MOTHER  
FUJI SEIKI

## 医療機器用金型



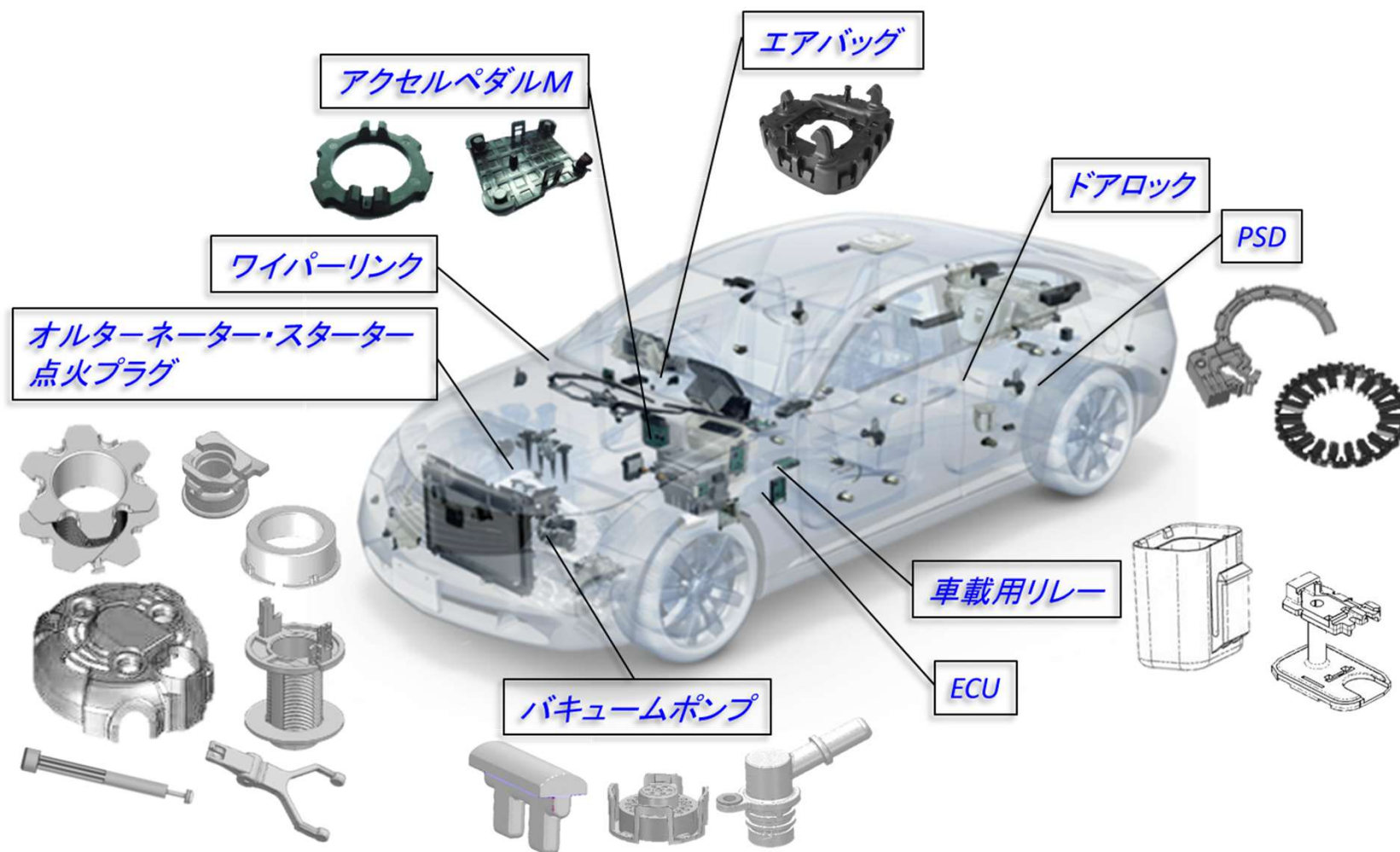
## 食品関連金型



## 情報関連金型 など

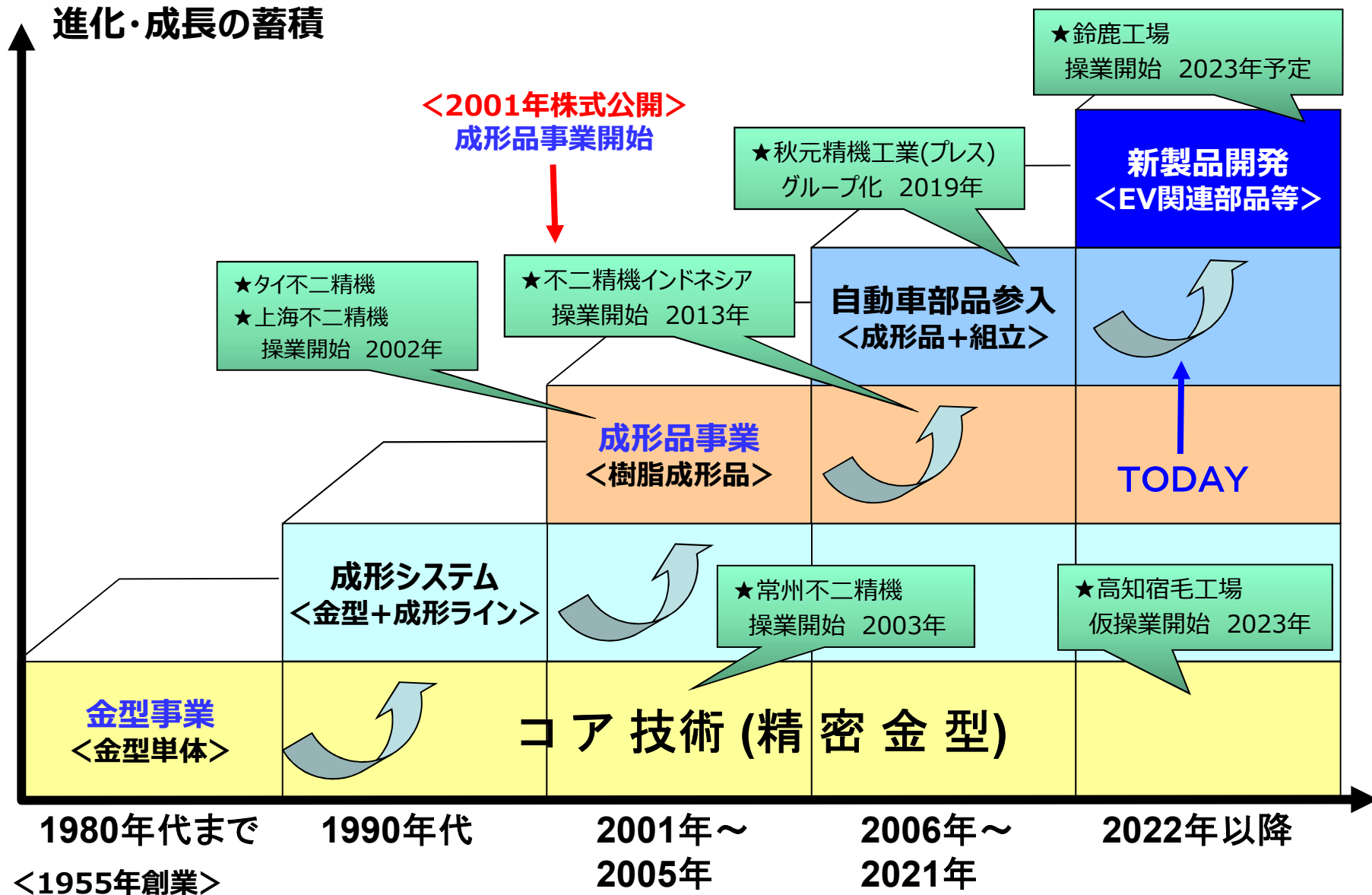


## 主力の自動車関連部品





# 事業構造の変遷 <金型から金型+成形品へ> PRODUCT MOTHER FUJI SEIKI



## 精密金型事業

《祖業であり競争力の源泉》

### 強み（金型設計ノウハウと加工技術）

- ①ハイサイクル（金型の開閉スピードが速い）
- ②多数個取り（1サイクルで多数の成形品の生産が可能）
- ③不良率・バラツキの極小化（生産工程自動化に寄与）
- ④長寿命（長期に亘り安定生産ができる）

長期間・大量に生産する注射器・点滴用品など生産工程が自動化されている医療関連分野では、成形品のコストダウンと安定生産に貢献しています。

参入障壁の高い自動車関連部品に  
参入できた要因

## 精密成形品事業

《金型の競争力を活用した事業展開》

### 強み（海外展開力と現地対応）

- ①海外展開実績（タイ・インドネシア・中国）－2001年以来
- ②金型メンテナンスなどの対応が現地で可能（成形ラインの安定）
- ③品質管理体制の着実な整備（安定供給体制）
- ④顧客の日本での開発・購買部門との連携（現地での調整低減）

### 中期方針

- 高付加価値製品への集中（医療・食品・自動車関連）
- 研究開発投資の計画的な実施
- 生産性向上による利益率の改善

### 中期方針

- 自動車関連部品の増産（電気自動車関連に注力）
- 東南アジア市場での生産能力拡大

選ばれ続けるための  
グローバル体制構築を目指します!

